

ちばこどもおうえんだん

こども・若者未来基金 2022

# 基金報告会

- 参加費無料
- お子様との参加可能  
※託児はありません

日時

2023年5月27日(土)

14:30～16:40

場所

幕張メッセ 中会議室103号室

定員

100名

## プログラム

### 基調講演

テーマ

「はぐくみの杜の子どもたちの日々」

～社会的養護の現状と、私たちが考えなければならないこと～

講師

高橋克己さん

児童養護施設「生活クラブ風の村 はぐくみの杜君津」施設長

### 基金報告

### 助成者からの報告

生活クラブ風の村 はぐくみの杜君津



はぐくみの杜は、大人の関係性で子どもを育みます。敷地内にある6軒の家から成る、アットホームな環境の児童養護施設です。(児童養護施設はぐくみの杜君津公式 HPより)

## お申し込み方法

参加をご希望の方は、右に記載されている二次元バーコードから参加申し込み申請フォームにアクセスし必要事項を記入するか、電話またはFAXにてお申し込みください。

電話&FAX **043-205-4046**

必須事項

●お名前 ●メールアドレス ●住所

●所属 (パルシステム千葉・生活クラブ生協・なのはな生協・その他)

参加受付

**5月8日(月)から5月25日(木)正午まで**

※申し込みのない方は参加できません。また、定員になり次第受付を終了します。ご了承ください。



↓直接入力でも  
アクセスできます。  
<https://x.gd/vnD5Y>

## お問い合わせ

ご不明な点がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

### 特定非営利活動法人ちばこどもおうえんだん

〒263-0051 千葉市稲毛区園生町 1107-7

☎043-205-4046

✉chiba.kodomo\_ouendan@fuga.ocn.ne.jp

【開所時間】月～金(祝日を除く) 10:00～16:00

【HP】<http://kodomo-ouendan.com/>

【twitter】[https://twitter.com/kodomo\\_ouendan](https://twitter.com/kodomo_ouendan)

# 「こども・若者未来基金 2022」寄付募集活動の報告

皆さまのご支援で運営している「こども・若者未来基金」は基金を始めてから計6回目となる助成給付が決定いたしました。あたたかいご支援に、心より御礼申し上げます。2022年度は26名、31件の子どもたちをおうえんすることができました。また、緊急支援「緊急サポートSOS」にて、7名にそれぞれ10万円を支給いたしました。2022年度の寄付額および給付決定状況については以下の表をご覧ください。

## 今回の寄付額

# 8,789,958 円

メニュー	助成内容	件数	給付額合計
くらしスタート	1人暮らしを始めるにあたり必要な資金の援助	13	3,130,000 円
くらしサポート	進学した子どもの月々の生活費の援助	9	4,060,000 円
まなびサポート	大学等の入学金や授業料等の援助	8	1,600,000 円
資格サポート	資格取得に必要な資金の援助	0	0 円
入学金つなぎサポート	他の奨学金が支払われるまでの入学金等の仮払い	1	500,000 円
	合計	31	9,290,000 円

ご協力いただいた皆さま、本当にありがとうございます！

## 2022年度に集まった寄付による助成内容

「こども・若者未来基金 2022」で助成申請のあった子どもたちの声を一部お届けします。2022年度は26名、31件の子どもたちをおうえんすることができました。  
※子どもたちの状況により、変動があります。

### くらしサポート Sさん

ゲームが大好きで、ゲームのプログラミングの仕事がしたいです。専門学校へ進学し一人暮らしをする予定ですが、お金の心配をあまりすることなく安心して勉強に打ち込みたいと思います。

### まなびサポート Tさん

社会福祉士の資格をとるため、通信の専門学校へ通いながら日中は仕事をします。そのために貴法人の基金を活用させていただきたいです。

### くらしサポート Sさん

将来心理関係の仕事につき、悩みや不安を抱えている人たちの助けになりたいです。くらしサポートの給付を頂けると、余裕を持って生活できます。

### くらしスタート Kさん

高校卒業後親の負担を少しでも減らすため、就職して一人暮らしをします。お金の管理をしっかりしながら、貯金していきたいです。

### 入学金つなぎサポート Mさん

児童相談所で活躍する保健師の方を見てから保健師として働くのが夢です。大学入学後、地域の方との繋がりを大事にして社会的にも経済的にもしっかり生活できるようにしていきたいです。